NPO会員 無料

参加費

非会員／500円

特定非営利活動法人「くすり・たべもの・からだの協議会」主催第13回講演会

講演1

子供の健康と環境と予防医学

森 千里先生

（千葉大学医学部教授、予防医学センター長）

1984年旭川医科大学卒業、同年京都大学医学部助手。カナダマニトバ大学医学部客員講師、米国国立衛生研究所客員研究員、京都大学助教授を経て2000年に千葉大学医学部教授に就任。2001年より千葉大学大学院医学研究院環境生命医学教授。2008年より千葉大学予防医学センター長兼任。東京医科大学客員教授。専門は、環境生命医学、発生学、解剖学。著書に「胎児の複合汚染」（中公新書）、「鷗外と脚気」（NTT出版）等。

講演2

『食事でがんは治るのか?!』ーがん治療におけるアルカリ化食の意味”

和田 洋巳先生

（京都大学名誉教授、からすま和田クリニック院長）

1943年、大阪市生まれ。1970年京都大学医学部卒業。医学博士。京都大学胸部疾患研究所、京都大学再生医科学研究所を経て京都大学大学院医学研究科器官外科（呼吸器外科）教授。現在は京都大学名誉教授。からすま和田クリニック院長。一般社団法人日本がんと炎症代謝研究会代表理事。著書に『がんとエントロピー』（NTT出版）、がんに負けないからだをつくる『和田屋のごはん』（WIKOM）、『がんに負けないこころとからだのつくりかた』（WIKOM）ほか。40年近く京大病院で勤務し、3,000人を超えるがん患者さんの治療を続けるなかで、「何故、がんは再発するのか」との疑問から、患者さんと接する臨床の現場に身を置きたいと、京都大学を退官後は京都市内に「からすま和田クリニック」を開業し、「自分や家族が患者になったときに受けたい治療の創造」を理念にがん治療の臨床と研究を続けています。

日時 平成30年3月24日（土） 13:30～16:00

会場 グランシップ11階 会議ホール「風」（JR東静岡駅から徒歩2分）

主催／特定非営利活動法人「くすり・たべもの・からだの協議会」http://ktk-shizuoka.or.jp　後援／静岡県立大学 地(知)の拠点 cocoro、静岡県薬剤師会、静岡市薬剤師会、静岡市静岡医師会、静岡県医師会、静岡県栄養士会、SBS静岡健康増進センター、聖隷健康サポートセンター

お問い合わせ／静岡県立大学大学院薬食研究推進センター　山田静雄（NPO理事長）
電話：054-264-5625　ファックス：264-5626　メールアドレス：yamada@u-shizuoka-ken.ac.jp